

平成29年度 第1回兵庫県スポーツ推進審議会

と き : 平成29年9月7日(木) 10:00~12:00
と ころ : 兵庫県立ひょうご女性交流館 「501」

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員・幹事紹介
- 4 署名委員の指名
- 5 前回議事録の報告
- 6 報告事項
 - (1)平成29年度の事業概要について
 - ① スポーツ振興課
 - ② 体育保健課
 - ③ 障害者支援課
 - (2) 「日本スポーツマスターズ2017兵庫大会」について
 - (3) 「第2期スポーツ基本計画」(文部科学省:H29.3.24策定)について
- 7 審議事項
「兵庫県スポーツ推進計画の取組を進めるための方策」について
- 8 閉会あいさつ

平成 29 年度の事業概要について

1 スポーツ振興課

○ 「スポーツ立県ひょうご」の実現

全ての県民がスポーツを通じて楽しさや感動を分かち合い、共に支え合う兵庫のスポーツ文化を確立することにより、一人ひとりが健康で、いきいきと暮らす社会「スポーツ立県ひょうご」の実現を目指す。

1 生涯スポーツの推進

地域におけるスポーツ活動を活性化し、誰もが参加できる生涯スポーツ大会や「スポーツクラブ 21 ひょうご」の充実及びスポーツ実施者の更なる増加を図るとともに、県民の自主的・自発的なスポーツ活動に係る諸条件の整備・支援に努め、生涯スポーツを推進する。

(1) 「関西マスターズスポーツフェスティバル」開催事業 (7,476 千円)

「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」開催に向け、会員資格なしで参加できるオープン型のスポーツ大会である「関西マスターズスポーツフェスティバル」等を開催し、生涯スポーツのすそ野を広げる。

① 総合開会式の実施

- 開催日：平成 29 年 5 月 27 日（土）
- 場所：県立三木総合防災公園屋内テニスコート（ブルボンビーンズドーム）

② 競技別大会の開催

- 時期：平成 29 年 4 月～30 年 3 月
- 場所：県立三木総合防災公園ほか県内各地で開催
- 種目：グラウンド・ゴルフ等 計 70 大会（予定）

③ 「ひょうご de スポーツ推進月間」の展開

- 街頭キャンペーンの実施
開催日：平成 29 年 10 月 1 日（日）
場所：県下 10 箇所
- スポーツ推進フォーラムの開催
開催日：平成 29 年 10 月 22 日（日）
場所：新温泉町夢ホール

④ 生涯スポーツ指導者等の充実

- 生涯スポーツ指導者地区別研究会
時期：平成 29 年 5 月～12 月
対象者：スポーツ推進委員、スポーツクラブ 21 ひょうご関係者等
- スポーツ推進委員中央研究協議会
開催日：平成 29 年 10 月 21 日（土）～22 日（日）
場所：新温泉町夢ホール他

(2) 兵庫県スポーツ推進審議会 (341 千円)

県民のスポーツ振興に関する重要事項について調査審議する。

実施時期：平成 29 年 9 月 7 日（木）、平成 30 年 3 月（予定）

(3) 「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト事業 (2,927 千円)

「スポーツクラブ 21 ひょうご」を核とし、大学・企業と連携して取り組む実践交流

会やスポーツイベント等の開催に取組み、「スポーツ立県ひょうご」の実現を目指す。

- ① 推進会議、連絡協議会の開催
- ② 全県スポーツサミットの開催
- ③ スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト

だれもが生涯にわたってスポーツを楽しむことができる環境づくりに向け、各地区ごとに「スポーツクラブ 21 ひょうご」の取組を支援する。

- 大学や企業と連携したスポーツイベント等の開催
- 障害者スポーツと連携したスポーツ教室等の開催
- 親子で行うスポーツ大会やスポーツフェスティバル等の開催
- 全県スポーツ大会の予選会等の開催

(4) **ひょうご・ロシアハバロフスク青少年スポーツ交流事業 (1,694 千円)**

友好提携 40 周年を機に、兵庫県とハバロフスク地方とのスポーツ交流を行うことにより、両県交流の更なる発展を図る。

交流期間：平成 29 年 8 月 22 日（火）～27 日（日）（5 泊 6 日）

実施内容：スポーツ交流(バレーボール)、日本文化体験 等

(5) **山の遭難対策協議会 (11 千円)**

山の遭難の未然防止および救援対策を協議する。

実施時期：平成 29 年 6 月、11 月

(6) **【拡】「日本スポーツマスターズ 2017 兵庫大会」開催 (60,780 千円)**

スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ 2017 兵庫大会」を開催し、スポーツのより一層の推進を図るとともに、生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与する。

① 会 期：

ア 開会式：平成 29 年 9 月 15 日（金）

イ 競技会：平成 29 年 9 月 16 日（土）～19 日（火）

水泳競技：9 月 9 日（土）～9 月 10 日（日）

ゴルフ競技：9 月 13 日（水）～9 月 15 日（金）

② 実施競技：13 競技

水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ

③ 実施会場：10 市 27 会場

神戸市、尼崎市、西宮市、明石市、加古川市、高砂市、三木市、加西市、姫路市、淡路市

④ 参加人数：約 9,000 人（予定）

(7) **【拡】「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」兵庫県実行委員会運営事業**

(17,100 千円)

概ね 30 歳以上であれば、誰もが参加できる 4 年に一度開催される生涯スポーツの国際競技大会である「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」の開催に向け、昨年 10 月に兵庫県での開催競技種目が決定したことから、兵庫県実行委員会を設置し、平成 33 年の開催に向け具体的な開催準備を行う。

① 実行委員会の運営等

ア 実行委員会総会、専門委員会など各種会議の開催

イ 広報の実施

のぼりの掲示やホームページによる大会広報

② オークランド大会への参加・視察

ア オークランド大会開会式への参加

イ 県下で開催される競技種目の競技運営、海外からの参加者に対する受け入れ体制などについての競技視察

【兵庫県開催競技種目】（10 競技 14 種目）

N0	競技	種目	開催市町	会場
1	オリエンテーリング	スプリント	神戸市	神戸総合運動公園 しあわせの村 他
2		ロング	養父市 香美町 神河町	ハチ高原 ハチ北高原 峰山高原 他
3	陸上競技	競 歩	神戸市	六甲アイランド周回コース
4	射撃 ※	クレー	岡山市 (岡山県)	岡山県クレー射撃場
5	バスケットボール		神戸市	市立王子スポーツセンター グリーンアリーナ神戸 市立中央体育館
6	卓球			グリーンアリーナ神戸 他
7	水泳	競 泳		尼崎市
8		飛 込		
9		水 球		
10		シンクロナイズド スイミング		尼崎スポーツの森
11	テニス	テニス	三木市 加西市	ブルボンビーズドーム 青野運動公苑アオノテニスクラブ
12	野球	硬式野球	神戸市	ほっともっとフィールド神戸 あじさいスタジアム北神戸 他
13	バレーボール	ビーチ	南あわじ市	慶野松原ビーチバレーコート
14	テコンドー		姫路市	県立武道館

※ 県外開催

2 競技スポーツの推進

(公財) 兵庫県体育協会及び各競技団体と連携して、選手発掘からトップアスリート育成までの系統的な指導体制を構築するとともに、本県の競技力向上に努め、オリンピックや国際大会等で活躍する選手を育成し、県民スポーツの推進に寄与する。

(1) 第2期新兵庫県競技力向上事業（世界にはばたけ兵庫プロジェクト）（226,094千円）

次世代を担うジュニア選手の発掘・育成や若手指導者の資質向上をめざし、県体育協会加盟団体等との連携を通して、将来、オリンピックや国際大会等で活躍できる手作りアスリートを育成する。

① 選手強化事業

ア 組織充実と強化

- ・競技力向上推進委員会
- ・スポーツ医・科学委員会

イ 指導者養成

- ・公認コーチ・上級コーチ養成講習会派遣
- ・中央競技団体等開催研修会派遣
- ・プロジェクト・1会議
- ・競技力向上研修会
- ・スポーツ指導者海外派遣

ウ 選手の強化・育成

- ・重点競技強化事業
- ・一般強化事業
- ・未来のスーパーアスリート支援事業

② 選手育成事業

ア ジュニア選手の発掘

- ・スーパージュニア育成塾
- ・ジュニアスポーツ教室（小・中学生）
- ・ゴールデンエイジ・プロジェクト（小学校4～6年）
- ・拠点化推進事業

イ **【新】**ジュニア層を対象としたトップアスリート等による特別強化事業

- ・将来、国体等で活躍が期待される中学生を対象に、トップアスリート等からの集中的なレッスンによる特別強化を実施

ウ 医・科学サポート

- ・スポーツ医・科学支援

(2) 県民体育大会の開催及び国民体育大会への派遣（42,632千円）

名 称	実施時期	場 所	対 象
第71回兵庫県民体育大会	4月～3月	県内	競技種目選手
第72回国民体育大会	9月9日(土)～17日(日) 9月30日(土)～10月10日(火)	愛媛県 他	県代表選手
第73回国民体育大会 冬季大会	スケート・アイスホッケー競技 1月28日(日)～2月1日(木) スキー競技 2月25日(日)～28日(水)	山梨県・ 神奈川県 新潟県	

(3) **【新】近畿ブロック大会開催事業（23,000千円）**

国民体育大会の近畿地区の予選会である近畿ブロック大会を本県で開催することにより、本県におけるスポーツ振興に大きく寄与することを目的とする。

- ① 会 場：兵庫県 他

② 日 程：本大会（平成 29 年 6 月～8 月）
冬季大会（平成 29 年 12 月）

③ 参加者：約 4,400 人

④ 実施競技：33 競技

(4) 兵庫県スポーツ優秀選手賞表彰（212 千円）

オリンピックや世界選手権等の国際大会、また、国内大会等において優秀な成績を収めた本県のスポーツ選手を讃えるとともに、本県のスポーツ振興に功績のあった者を顕彰する。

実施時期：平成 30 年 2 月（予定）

(5) 【拡】東京オリンピック・パラリンピック事前合宿招致事業（9,855 千円）

平成 32 年の「東京オリンピック・パラリンピック」事前合宿の招致のため、招致を希望している県内市町の競技施設等を多言語版で紹介したホームページやパンフレットを活用し、国内外へ発信するとともに、海外チームの視察を受入れる等の招致活動を実施する。

(6) はばタンススポーツ基金活用事業（6,000 千円）

「はばタンススポーツ基金」を活用した運営費の補助により、国際大会及び全国規模の大会を誘致し、本県の競技力の向上に資するとともに、県民に質の高い競技を観戦する機会を提供する。

(7) 【新】天皇賜杯第 72 回全日本軟式野球大会開催費補助（3,000 千円）

競技力向上やスポーツへの参加意識の高揚を図るため、同大会の開催費の一部を支援する。

① 開催期日：平成 29 年 10 月 20 日（金）～25 日（水）

② 開催場所：尼崎市記念公園ベイコム野球場他

③ 出場数：57 チーム

3 第7回神戸マラソンの開催

(77,800千円：負担金67,800千円、ふるさとひょうご寄附金：10,000千円)

県民スポーツの振興を図り、震災の復旧・復興における経験と教訓、兵庫・神戸の魅力を国内外に発信するため、定員2万人の都市型フルマラソンとして「第7回神戸マラソン」を神戸市と共同で開催する。

(1) 大会概要

① 期 日 (予定)

ア ランナー受付・EXPO 平成29年11月17日(金)、18日(土) 神戸国際展示場
イ 大会 平成29年11月19日(日)
9:00～スタート(ウェーブスタート) 16:00 終了

② テーマ 「感謝と友情」 キャッチフレーズ：「ありがとう」の42.195 km

③ 種 目 マラソン(42.195 km) (定員：20,000人) 制限時間：7時間

④ コース スタート：神戸市役所前
折り返し：明石海峡大橋の西方(垂水区西舞子付近)
(ポートアイランド周回部分の距離短縮に伴う変更)
フィニッシュ：ポートアイランド市民広場付近

⑤ 主 催 兵庫県、神戸市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、
一般財団法人兵庫陸上競技協会

⑥ 共 催 神戸新聞社、朝日新聞社

⑦ 企画運営 神戸マラソン実行委員会

⑧ 主 管 一般財団法人兵庫陸上競技協会

(2) 第7回大会の重点取組

「これからの神戸マラソンの在り方検討委員会」の提言を踏まえた取組の推進

① ランナー2万人に対応した安全・安心な大会運営の推進

ア ウェーブスタート(改善)

(目的) スタート時やコース途中の混雑緩和

(内容) ①スピードランナー専用スタートブロックの新設

②記録に応じたスタートブロックの細分化

イ 警備・救護体制(継続)

(目的) テロ・災害・大事故、重症事案(心肺停止等)への対応

(内容) ①緊急時対応訓練の継続

②関係者の役割分担の確認と相互連携の強化

② 挑戦するランナーを支援する出場枠・表彰の設定等 [チャレンジマインド]

ア 出場枠・表彰の設定

(ア) 神戸マラソン応援ランナー枠(先着200人)(新規)

(目的) 神戸マラソン中期計画の推進

(内容) 兵庫県又は神戸市に10万円以上のふるさと納税をした者に出走権を進呈

(イ) その他の特別枠と表彰制度(継続)

- ・ シード枠 (約400人)：第6回大会成績上位者の参加促進
- ・ 年代別チャレンジ枠 (2,000人)：各年代のランナーモチベーションを向上
- ・ キラキラ女子ランナー枠(500人)：女性の参加促進
- ・ 神戸マラソン初出場枠(2,000人)：神戸マラソン初挑戦ランナーを応援
- ・ 連続入賞者表彰制度 : 総合・年代別の3年連続入賞者を表彰

イ ランナーマナーの向上

(ア) 環境整備（新規）

（目的）スタートブロックでの前方割り込み防止（内容）プラフェンスの設置

（目的）走行中の紙コップポイ捨て防止（内容）ゴミ箱の増設・大型化

(イ) 啓発活動（継続）

（目的）大会の質の向上

（内容）①大会ホームページ、参加案内、EXPO で啓発

②大会当日スタート直前にボランティアによるマナーアップ隊の啓発

ウ エリートランナーの招聘（拡充）

（目的）大会の質と国際的認知度の向上

（内容）国際陸上競技連盟（IAAF）の「ブロンズラベル」を第8回大会で取得予定

③ 震災復興の教訓と感謝を国内外に発信【ボランティアマインド】

ア スタートセレモニー（継続）

・ 黄色の手袋を着用してランナー「2万人で咲かせる『感謝と友情』のひまわり」

・ 合唱「しあわせ運べるように」

イ コース沿道（継続）

黄色の手袋や応援グッズを使ってボランティアや沿道応援者等「みんなで咲かせる『感謝と友情』のひまわり」

④ 大会の魅力化・ブランド化の推進【ホスピタリティマインド】

ア 兵庫・神戸の特性を活かした企画（継続）

ファッション・ジャズ・グルメ・スイーツ等の発信強化

イ 大会認知度の向上に向けた広報の展開（継続）

・ 「神戸マラソン・シリーズイベント」に認定した地域のイベントやランニング大会等と連携した大会のPR

・ 大会ホームページ、ランニング専門誌、SNS等での効果的な広報

ウ 海外居住者の参加促進

・ 海外のランニング専門誌、SNS等での効果的な広報

・ 海外居住者のエントリーの先着制・期間延長

・ エントリー時の同時入金及び宿泊予約サイトの表示等による応募方法の改善

2 体育保健課

○ 体育・スポーツ活動の推進

1 基礎体力づくりの推進

(1) 「体力アップひょうご」サポート事業の実施 (5,939 千円)

「運動プログラム」(DVD)の更なる活用を促進するとともに、小学校のニーズに応じた体力アップサポーターを派遣し、体育授業及び学校体育活動における体育・スポーツ活動を支援し、児童の体力・運動能力の向上を図る。また、県下児童生徒の体力・運動能力等の調査を行い、その実態を把握し、今後の施策の基礎資料を得る。

① 体力アップサポート専門家会議の開催 (7月・11月・3月)

② 小学校への体力アップサポーターの派遣

対 象：小学校 約70校

③ 「体力アップスクール表彰」の実施

対 象：体力向上に積極的に取り組み成果を上げた学校 10校程度(小中学校)

④ 体力・運動能力調査の実施

対 象：小・中・高校生 約30,000人

実施時期：平成29年5月～7月

2 学校体育の指導

学習指導要領の趣旨の徹底と指導方法の研究を深め、心身ともにたくましく、活力ある生徒を育成するため、年次計画により県立高等学校を訪問し、学校体育の実態把握と学校指導の充実を図る。

また、各種講習会を開催し、指導力の向上を図る。

(1) 県立高等学校訪問指導の実施

対 象：約30校

実施時期：年間随時

(2) 学校体育に関する講習会、協議会の開催

名 称	実施時期	場 所	対 象
県立学校体育主任会	5月8日	兵庫県中央労働センター	県立学校体育主任
中学校保健体育担当教員 連絡協議会 兼学校体育安全講習会	5月17日	兵庫県民会館 けんみんホール	県内公立中学校 体育教員等
学校体育実技(武道) 認定講習会	8月2日～ 8月4日	県立総合体育館	(柔道)
	8月15日～ 8月17日	ベイコム総合体育館	(剣道)
学校体育実技(ダンス)講習会	8月2日～ 8月3日	県立総合体育館	(ダンス)
学校体育実技指導者講習会	10月11日～ 10月12日	県立総合体育館	幼・小・中・高校 保健体育担当教員
学校ダンス研究発表会	11月22日	神戸文化ホール	幼・小・中・高校 体育担当教員

(3) 幼稚園・小学校教員体育実技指導力向上事業

幼稚園教員及び小学校教員を対象にした体育実技講習会を実施し、指導内容及び指導方法の研修を行い、指導力の向上を図る。

実施時期：平成29年5月～12月

場 所：県内5ブロック単位

(4) 武道・ダンス指導者の養成等指導力の向上 (3,020 千円)

中学校学習指導要領を踏まえ、中学校教員を対象にした武道・ダンスの実技講習会を実施し、指導力の更なる向上を図る。

実施時期：平成 29 年 8 月

場 所：県立総合体育館（柔道・ダンス）、ベイコム総合体育館（剣道）

(5) 第 55 回県学校体育研究発表大会の開催

学校体育の実践発表を通して、県内各地区、各校種間の交流と連携を図ることにより、教職員の資質向上と体育・保健体育指導の理解を深める。

実施時期：平成 30 年 2 月 6 日

場 所：兵庫県民会館

3 運動部活動等への支援

(1) 運動部活動専門家会議の開催

指導力向上研修の内容や外部指導者の派遣効果等を評価・検証する。

構 成：学識経験者、外部指導者、高体連・中体連関係者等

回 数：3 回

内 容：専門的技術指導ができない運動部顧問の実態や外部指導者の活用状況等について調査内容の検討や外部指導者派遣について評価・検証など

(2) 【新】運動部活動活性化推進事業（11,784 千円）

専門的な技術指導を受けられない生徒のために、外部指導者を派遣し、運動部活動における生徒の技術向上や生徒が主体的に取り組むことができるようにすることにより運動部活動の活性化を図る。

さらに、専門的な技術指導ができない運動部顧問を対象に、指導者養成に知見を有する上級指導者による指導力向上研修会を開催するとともに、指導法をまとめた動画を作成・発信することにより、指導力の向上を図る。

① 外部指導者派遣事業 公立中学校、県立高等学校運動部へ 92 名

② 指導力向上研修会

指導者養成に知見を有する上級指導者による研修会を実施するとともに、指導法をまとめた動画を作成・発信し、指導力の向上を図る。

(3) 県立高等学校運動部指導者表彰

運動部活動の強化と活性化を図るため、運動部の振興発展に功績が顕著な指導者を表彰する。

対 象：全国高等学校総合体育大会や全国高等学校選抜大会等に初出場及び著しく功績のあった運動部活動の指導者

実施時期：平成 30 年 3 月

(4) 総合体育大会の開催支援（6,007 千円）

各種大会を援助し、スポーツの振興と競技力の向上を図る。

【大会等一覧】

名 称	実施時期	場 所
県 中 学 校 総 合 体 育 大 会	7 月 26 日～ 7 月 31 日	西 播 地 区 他
県 高 等 学 校 総 合 体 育 大 会	6 月 3 日～ 6 月 11 日	県立文化体育館 他
全 国 中 学 校 体 育 大 会	8 月 17 日～ 8 月 25 日	九 州 ブ ロ ッ ク
全 国 高 等 学 校 総 合 体 育 大 会	7 月 28 日～ 8 月 20 日	南 東 北 ブ ロ ッ ク

○ 児童生徒等の健康教育・安全教育の充実

1 保健管理・保健指導の推進

社会環境の変化に伴い、健康問題等も多様化し、その対応には一層の配慮が必要とされる。そこで、学校保健安全法に基づく幼児・児童生徒の保健管理や保健指導を徹底させるため、保健部長・養護教諭・学校医等を対象とした研修会・講習会を開催し、その資質や指導力の向上に努める。

一方、幼児・児童生徒の健康の保持増進を図るため、健康診断を実施し、実態把握に努め、適正な管理・指導を推進する。

(1) 県立学校訪問指導の実施

対 象：約 30 校

実施時期：年間随時

目 的：学校保健の実態を把握し、保健安全指導の充実を図る。

(2) 保健に関する講習会、研修会等の開催

名 称	実施時期	場 所	対 象
兵庫県学校保健主事・担当者研究協議大会	11月16日	洲本市文化体育館	小・中・高・特別支援学校保健主事・学校保健担当者
兵庫県学校保健研究協議大会	10月26日	和田山ジュピターホール	学校保健・学校給食担当者
養護教諭研修会	4月～3月	県内各地	小・中・高・特別支援学校養護教諭
薬物乱用防止教室講習会	7月7日 7月10日 7月31日	ベイコム尼崎加古川市民会館 淡路ふるさとセンター	小・中・高・特別支援学校薬物乱用防止教育担当者等
エイズ教育研修会	12月4日	兵庫県中央労働センター	小・中・高・特別支援学校性教育担当者等
健康教育研修会	9月14日	兵庫県看護協会会館	小・中・高・特別支援学校管理職、教職員等
学校歯科保健研修会	9月～3月	県内3会場	学校歯科医
学校医研修会	9月～3月	県内4会場	学校医・学校保健担当者

(3) 児童生徒等の健康診断の実施 (58,539千円)

児童生徒等の健康の保持増進を図るため、各学校において毎年4月～6月の間に実施する。

(4) 学校健康教育強化事業 (2,658千円)

① スクールヘルスリーダー派遣事業

心身の健康問題の複雑化・多様化により特別な配慮・医療機関等との連携を必要とする子どもに対応し、経験の浅い養護教諭の配置されている学校等を支援するため、経験豊かな退職養護教諭をスクールヘルスリーダーとして学校へ派遣する。

ア スクールヘルスリーダー（退職養護教諭）の派遣

- ・養護教諭未配置校への派遣
- ・経験の浅い養護教諭配置校への派遣

イ 協議会の開催

② 学校における現代的な健康課題解決支援事業

児童生徒の現代的健康課題に対応する体制づくりを推進するため、学校・家庭・地域の関係機関等からなる「学校保健支援チーム」を設置し学校保健の課題解決に取り組む。

ア 協議会の開催

イ 研修会等への支援チーム（専門医等）の派遣

③ 薬物乱用防止教室推進事業

薬物乱用防止教室講習会の開催

回数：3回（県内3箇所）

内容：薬物乱用防止教室の開催を推進するため、指導者に対しての講習会を実施

(5) がんの教育総合支援事業（1,000千円）

学校教育全体の中でがん教育を推進するため、今後のがん教育のあり方について検討するとともに、がん教育の推進体制の構築を図る。

① がん教育に関する協議会の開催

構成：学識経験者、医師会代表、学校保健会関係者、県行政関係者

内容：がん教育の計画及び指導、モデル校の取組検証及び次年度計画への反映

② 学校保健関係者に対する研修会の開催

③ モデル校の設置

対象：公立小学校・中学校・高等学校 各1校

内容：専門家等による講演会、講演のための事前授業、生徒意識調査等

2 安全教育の推進

交通安全、防犯等に関する指導力の向上を図るとともに、校舎内外の施設・設備・通路等々の安全点検を徹底し、学校管理下における事故防止に努める。

(1) 実践的安全教育総合支援事業（2,960千円）

児童生徒自身に安全に対する知識や能力を身につけさせる安全教育の充実や、防犯・交通安全などの学校安全管理体制の構築を図る。

① 希望する市町の学校安全推進のための取組を支援

実施箇所：7市町

内容：学校安全の意識や技能を高めるための教育手法開発等
学校安全への専門的指導を行うアドバイザーの派遣支援

② 連絡協議会の開催

回数：2回

内容：希望する市町組合教育委員会の学校安全対策に対する具体的な対策の検討・立案

③ 学校安全対策会議の開催

回数：1回

内容：各市町教委が実施している学校安全対策への情報共有

④ 学校安全教室講習会の開催

回数：2回

内容：学校安全教室の開催を推進するため、指導者に対し講習会を実施

3 学校における食育の推進と学校給食の普及充実

学校教育活動全体で取り組む食育を実践するため、「学校における食育実践プログラム（改訂版）」を基本に「食育ハンドブック」や「ひょうごの食べ物資料集」等を活用し、食育を推進する方向性や手法、具体例を示すための研修会を開催するなど、県学校給食・食育支援センター等とも連携しながら、全ての学校でのより充実した食育の推進を図る。

また、食事内容の多様化と望ましい食習慣の形成に配慮した学校給食の充実に努める。

(1) 学校教育活動全体で行う食育の推進 (457 千円)

① 食育実践推進に関する有識者会議の設置

教育活動全体を通じて行う食育実践方法を検討するとともに、その周知を図る。

② 学校給食衛生管理推進研修事業

学校における食育の「生きた教材」としての学校給食を充実させるため、学校給食調理従事者及び栄養教諭等の資質向上を目的とした研修会を実施する。

実施時期：平成 29 年 7～8 月

場 所：阪神地区・播磨東地区・播磨西地区・但馬地区・淡路地区

(2) 栄養教諭実務研修会の開催

実施時期：平成 29 年 11 月

場 所：神戸市

(3) 学校給食の指導及び調査

学校給食の実態を把握するとともに、学校給食の充実に努める。

学校給食施設の衛生管理等に関する状況調査を行うとともに、衛生管理の徹底が図られるよう改善指導を行う。（文部科学省「学校給食の衛生管理等に関する調査研究」）

(4) 県学校給食・食育支援センター（県体育協会）の運営指導

学校給食用物資供給体制の整備及び学校給食の普及充実に努めるとともに、市町・学校等の食育推進に対する支援を行う。

設置場所：兵庫県加東市山国 2007

(5) 米飯給食・地場産物活用の推進

週当たりの米飯回数において、全ての市町が 3 回以上となることを目標に米飯給食を推進するとともに、学校給食における地場産物の活用を推進する。

○ 県立学校体育施設開放の充実

地域のスポーツ・レクリエーション活動の場として県立学校の体育施設の開放を行う。

【学校体育施設開放予定校】

市 町 名	学 校 名	市 町 名	学 校 名		
神 戸 市	御影	姫 路 市	三 木		
	神 戸		三 吉		
	神 戸		小 野		
	神 戸		小 野		
	神 戸		加 東		
	神 戸		社		
	神 戸		西 脇		
	神 戸		西 脇		
	神 戸		西 脇		
	神 戸		西 脇		
尼 崎 市	尼 崎	た つ の 市	龍 野		
	尼 崎		龍 野		
	尼 崎		龍 野		
西 宮 市	西 宮		赤 福		
	西 宮		赤 福		
	西 宮		赤 福		
	西 宮		赤 福		
芦 屋 市	芦 屋		上 郡		
	芦 屋		上 郡		
伊 丹 市	伊 丹		佐 用		
	伊 丹	佐 用			
宝 塚 市	宝 塚	穴 栗 市	山 伊		
	宝 塚		山 伊		
川 西 市	川 西		太 子 町	太 子	
	川 西			太 子	
猪 名 川 町	猪 名		篠 山 市	篠 山	
	猪 名			篠 山	
三 田 市	三 田		丹 波 市	氷 氷	
	三 田			氷 氷	
	三 田			氷 氷	
明 石 市	明 石			豊 岡 市	豊 岡
	明 石	豊 岡			
	明 石	豊 岡			
加 古 川 市	加 古	朝 来 市		和 生	
	加 古			和 生	
高 砂 市	高 砂			義 父 市	八 但
	高 砂				八 但
播 磨 町	播 磨		香 美 町	香 村	
	播 磨			香 村	
縮 美 町	縮 美		新 温 泉 町	浜 田	
	縮 美			浜 田	
加 西 市	加 西		洲 本 市	洲 本	
	加 西			洲 本	
三 木 市	三 木	南 あ わ じ 市	淡 路		
	三 木		淡 路		
		計	116校		

○ 体育施設の整備及び管理運営（618,903千円）

青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達と健康で文化的な生活の向上に寄与するため、県民の体力づくりの場として、手軽に利用できる健康増進のための施設を運営し、その整備を図る。

また、市町における体育施設の整備促進を図るため、学校施設環境改善交付金の調整を行う。

（参考）所管施設一覧表

名 称	所 在 地 (電 話)	施 設 の 概 要	宿 泊 定 員	休 館 日	指 定 管 理 者 (指 定 管 理 期 間)
県立総合体育館	西宮市鳴尾浜1-16-8 (0798-43-1143)	大・中・小体育室、格技室、トレーニング室、宿泊室、研修室、ランニングデッキ	400人	年末年始、月曜休館 (繁忙期は開館)	ひょうごウエルネスライフグループ (H27～31)
県立文化体育館 (神戸常磐アリーナ)	神戸市長田区蓮池町1-1 (078-631-1701)	多目的ホール、小ホール、研修室・会議室、トレーニング室、プール、体育室	—	年末年始、第1月曜休館	ミズノグループ (H28～32) 【ネーミングライツ 実施施設】 学校法人玉田学園 (H29～31)
県立海洋体育館	芦屋市浜風町30-2 (0797-32-2255)	管理棟、艇庫(2)、陸置場、貸出用ヨット・カヌー・ボート	—	年末年始、月曜休館 (繁忙期は開館)	(公財)兵庫県体育協会 (H27～31)
県立円山川公苑	豊岡市小島1163 (0796-28-3085)	美術館、会議室、プール兼スケート場、貸出用ボート、芝生広場	—	年末年始、月曜休館 (繁忙期は開館)	兵庫県体育協会 円山川公苑グループ (H28～32)
県立奥猪名健康の郷	川辺郡猪名川町杉生字奥山1-22 (072-769-0485)	管理棟、体育館、ロッジ(5)、テニスコート(2)、フィールドアスレチック、イベント広場	182	年中無休	奥猪名みらい 創造プロジェクト (H28～32)
県立武道館	姫路市西延末504 (079-292-8210)	グローリー道場、帝京科学大学道場、展示・情報コーナー、トレーニングルーム、研修室	—	年末年始、月曜休館 (繁忙期は開館)	兵庫県体育協会 県立武道館グループ (H28～32)
県立兔和野高原 野外教育センター	美方郡香美町村岡区宿791-1 (0796-94-0211)	管理棟、宿泊棟(184人定員)、体育館、食堂・浴室棟、野外学習棟、運動広場、キャンプ場(第1～第4)木の殿堂、自然とのふれあいの森	644	年末年始休館 (木の殿堂は月曜休館)	香美町 (H28～30)
県立弓道場	明石市明石公園1-27 (078-913-0501)	近的10人立・遠的6人立射場兼管理棟、あづち、矢取道	—	年末年始、月曜休館	(公財)兵庫県体育協会 (H27～29)
県立神戸西テニスコート	神戸市西区玉津町森友7-1 (078-924-4544)	テニスコート(7)、クラブハウス	—	年末年始、第1火曜休館	(株)ITC (H28～32)

3 障害者支援課

1 障害者のスポーツ活動等の推進

障害者スポーツの振興

「のじぎく兵庫大会」（第6回全国障害者スポーツ大会）を記念したスポーツ大会の実施等により、障害者スポーツの振興を図るとともに、障害者の社会参加と県民の障害者への理解を促進する。

(1) 第11回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催（4,624千円） 平成29年度開催計画

開催期日	実施競技等		開催場所
	競技	対象	
4月30日(日)	陸上競技 フライングディスク	車いす使用者	神戸市
5月13日(土)	ボウリング	知的障害者	神戸市
5月14日(日)	水泳	身体・知的障害者	尼崎市
5月19日(金)	一般卓球	精神障害者	神戸市
5月20日(土)	一般卓球	身体・知的障害者	
	フライングディスク	身体・知的・精神障害者	三木市
5月27日(土)	陸上競技	身体・知的障害者	
	ソフトボール サッカー	知的障害者	
5月28日(日)	バスケットボール	知的障害者	神戸市
	バレーボール		
6月2日(金)	サントテーブルテニス	視覚障害者	
11月17日(金)	バレーボール	精神障害者	

(2) 県立障害者スポーツ交流館等の運営（35,765千円）

障害者スポーツの振興拠点として「県立障害者スポーツ交流館」及び「ふれあいスポーツ交流館」を運営する。

① 県立障害者スポーツ交流館

設置場所：県立総合リハビリテーションセンター内

施設内容：体育室（バスケットコート2面）、トレーニングルーム、更衣室、屋内駐車場

② ふれあいスポーツ交流館

設置場所：県立西播磨総合リハビリテーションセンター内

施設内容：体育室、温水プール、トレーニングルーム、更衣室

(3) 第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」への選手派遣・育成

(19,337千円)

愛媛県で開催される第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」に兵庫県選手団を派遣するとともに、派遣選手の競技力向上のため、育成強化を図る。

大会期間：平成29年10月28日（土）～30日（月）

開催場所：愛媛県総合運動公園陸上競技場ほか
委託先：公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会
派遣選手数：83名（予定）

(4) 第29回全国車いすマラソン大会の開催（4,274千円）

車いすマラソンを通じて、体力の維持増進、社会参加意欲の高揚を図るとともに、広く県民の参加のもとに障害者に対する理解を深める。

開催日：平成29年9月24日（日）
開催場所：篠山城跡マラソンコース
委託先：公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

(5) 「はばタンスポーツ基金」事業の実施（2,100千円）

のじぎく兵庫国体・のじぎく兵庫大会を記念して造成された「はばタンスポーツ基金」の運用収入を活用し、競技別全国大会への派遣及び競技団体設立等の支援を行う「はばタン障害者スポーツ振興事業」を実施する。

実績：29件（平成28年度）

(6) 「スペシャルオリンピックス支援・ひょうごトーチラン2017」の実施（500千円）

スペシャルオリンピックス活動への理解促進と、学生ボランティア等の障害者支援のための人材育成、全国大会に兵庫県から出場するアスリートの応援等を目的として、トーチランの開催を支援する。

開催時期：平成29年秋頃

(7) 「障害者スポーツ推進プロジェクト」の実施（40,050千円）

2020年に開催される東京パラリンピックに向け、ひとりでも多くの日本代表選手を本県から輩出することを目指すとともに、障害者スポーツの普及啓発、スポーツを通じた障害のある方の社会参加を促進する。

① 2020パラリンピック推進事業

- ・パラリンピック出場選手発掘養成事業
選手発掘のための記録会、競技会等を開催するとともに、練習拠点を開設し、選手の総合的なサポートを行う。
- ・【新】スーパーアスリート特別強化支援事業

② 障害者スポーツ振興事業

- ・【新】障害者スポーツ普及啓発イベントの実施
ワールドマスターズゲームズ2021関西への参加促進や障害者スポーツ振興のための普及啓発イベントを実施
- ・障害者スポーツ出前講座の実施

③ 地域における障害者スポーツ推進拠点整備事業

- ・体育館等バリアフリー化
特別支援学校等の既存の体育施設を障害者スポーツ団体に開放する際に必要となる手すり・スロープ等を整備
- ・障害者スポーツ環境整備事業
障害者スポーツ道具の貸与、倉庫等の設置
- ・障害者スポーツ推進拠点支援員の設置
競技指導・助言、利用にかかる各種事務手続き

[審議事項]

「兵庫県スポーツ推進計画の取組を進めるための方策」について

「兵庫県スポーツ推進計画とは」

1 兵庫県スポーツ推進計画（基本計画）＜平成 24 年 12 月策定＞

(1) 計画の位置づけ

- スポーツ基本法第 10 条の規定（努力義務）に基づき、国の「スポーツ基本計画」を参酌して策定
- 平成 24 年度から平成 33 年度までの概ね 10 年間の兵庫県のスポーツ推進の基盤となる基本計画

(2) 基本理念

全ての県民がスポーツを通じて楽しさや感動を分かち合い、共に支え合う兵庫のスポーツ文化の確立



一人ひとりが健康で、いきいきと暮らす社会「スポーツ立県ひょうご」の実現

(3) 推進施策の重点目標

基本理念を実現するためのスポーツ施策の 5 つの柱（5 つの重点目標）を定め、それぞれについての基本的認識や目指すべき方向を示す。

- 重点目標 1 スポーツをする子どもの増加と体力の向上
- 重点目標 2 成人のスポーツ実施者の増加
- 重点目標 3 競技力レベルの向上
- 重点目標 4 障害のある人のスポーツ参加者の増加
- 重点目標 5 手軽に参加できるスポーツ環境の整備

2 兵庫県スポーツ推進計画（実施計画）＜平成 25 年 3 月策定＞

(1) 計画の位置づけ

スポーツ推進計画（基本計画）に基づき、重点的に取り組むべき施策や目標について、具体的に 10 年間の長期的な目標と取組を示すことで、計画の実効性をより現実的なものにする。

(2) 内容

「今後の方向と目標」、「数値目標」、「施策の取組」を明記し、具体的な目標となるように対象や指標などをできる限り記載する。 [26 指標 51 項目を設定]

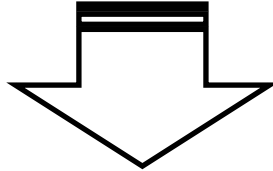
(3) 検証・評価

「実施計画」並びに年度毎に実施される取組を記載した「主な取組（別冊）」について、「兵庫県スポーツ推進本部」において毎年度成果の評価・検証を行い、必要に応じて修正を加え、より効率的で効果的な施策を総合的に推進する。

3 評価指標と 28 年度実績について

評価指標：具体的な目標(51 項目)の達成状況について達成状況を 4 段階で評価

◎：目標値を達成（達成率 100%）
○：目標値を概ね達成（達成率 90%以上～100%未満）
△：目標値をやや下回った（達成率 70%以上～90%未満）
▲：目標値を下回った（達成率 70%未満）



28 年度実績

重点目標		◎	○	△	▲	未調査
重点目標 1	スポーツをする子どもの増加と体力の向上	6	14	7	0	0
重点目標 2	成人のスポーツ実施者の増加	2	1	3	0	0
重点目標 3	競技力レベルの向上	3	0	5	0	0
重点目標 4	障害のある人のスポーツ参加者の増加	4	0	0	1	0
重点目標 5	手軽に参加できるスポーツ環境の整備	1	3	0	1	0
合 計 (51 項目)		16	18	15	2	0
(参考) 27 年度実績		17	18	13	2	1 (※)

※ 重点目標 5：「身近に利用できるスポーツ施設の整備」
 [文部科学省社会教育調査（H27年度調査でH28年度公表）] ”